

特集1 「秋の名山」ぐるりと満喫



高川山と肩を並べるほどの大展望です。秋から冬にかけての晴天の日は、新宿のビル群まで見えちゃいますよ（赤岩から撮影）

絶景のポイント 「赤岩」

今倉山～ 二十六夜山

最近人気のこのコースを、一日ゆっくりと歩いてみてください。

道坂トンネルのきわを登ると十五分で峠に出られます。尾根から北に向かい、しばらく歩くと左後方に富士山が見え始め、さらには山中湖、三ツ峠、南アルプスまで眺めることができます。

ここから今倉山まではわずですが、山頂は「ぶな」などの自然林に囲まれて展望はよくありません。ここから西に歩いて約四十分で通称「赤岩」に着きます。

「赤岩」からの展望は三百六十度の大パノラマで、富士山、三ツ峠はもちろんのこと、八ヶ岳から



二十六夜山の山頂。ここからの富士山もなかなかです



「赤岩」からリニア実験線のガイドウエイが見えます

奥秩父、駿河湾まで見ることができま。また、秋から冬にかけての快晴の日には、山の切れ間から新宿のビル群が姿を現し登山者に感動を与えてくれます。

「赤岩」を後にして、尾根を下りしばらくすると林道に出ます。この林道を横断する形で二十六夜山の登山道に入ります。二十分程度歩き山頂に到着すると、南面の切り開きから富士山と御正体山が目に見え込んできます。

ここから戸沢側に下山することができます。このコースは、一日かけてゆっくり歩くことができますので、皆さんもチャレンジしてみてください。

リニアが走る 九鬼山

市街地を眼下に幾重にも折り重なる山々の向こうに、ひととき美しい富士山が見えます。

九鬼山の山頂から撮影



禾生駅を降り、国道一三九号を大月方面に向かい落合橋を渡ってすぐに右へ入ると、九鬼の集落にです。

愛宕神社から登山道で、しばらく急な道を登ると尾根道となりこのあたりで視界が開けてきます。市街地と富士山が一望でき、山頂付近の眺めも抜群なため比較的人気の高い山として知られ、東京方面からもよく登山客が訪れます。時間的にも二時間弱で登れてしまうので、ハイキング気分がチャレンジできるでしょう。

ただ、若干急な登りが続くところがありますので、安易な気持ちで登らないでください。

時間と体力に余裕のある方は、鈴ヶ音峠（曾雌大平）まで足を延ばすのもいいでしょう。

このほか山梨百名山は、市内に本社ヶ丸（御坂から登り一時間）、三ツ峠山（御坂から四十五分、西桂から二時間三十五分、宝から三時間三十分【宝は熟練者向き】）、杓子山（二十曲峠から二時間四十五分【熟練者向き】）、石割山（二十曲峠から三十分）、菜畑山（道坂トンネルきわから二時間三十分）があり、多くの登山者が好んで登る山々が合計九つあります。

今が絶好の季節です。皆さんも都留の自然を改めて見直す機会にしてみてくださいか？